

制服の着こなしについて考えよう（1）

2010. 9. 30

皆さんこんにちは。生活指導部です。これから何回かにわけて、皆さんと一緒に制服の正しい着こなし方について考えてみたいと思います。

制服はユニフォーム

「制服」という言葉を国語辞典でひくと「学校・会社など一定の団体で着るよう定められている、色や形の定まった服装。ユニホーム。⇔私服」と出ています。制服とは統一されたユニフォームなのです。ではなぜ私達は制服を着るのでしょうか？統一されていることにはどんな意味や効果があるのでしょうか？

皆さんは文化祭でクラスTシャツを作ったと思います。また、部活動をやっている人は、ユニフォームの他に、おそろいでジャージやポロシャツ、バック等を作った経験があるのではないのでしょうか？作る理由はそれぞれ色々あると思いますが、

- ・ まとまりがでる
 - ・ 団結できる
 - ・ 団結しているように見える
 - ・ 一体感が生まれる
 - ・ 皆と仲良くなれる
 - ・ 楽しい
- のは
- ・ 盛り上がる
 - ・ 仲間だから同じものが欲しい

…というような気持ちで作っていませんか？もちろん、制服はクラスTシャツや部活動のジャージとは違いますが、同じ集団に属する人たちが、同じ服装をするのは、他と区別するためだけではありません。同じ制服を着ることで「明誠高校の生徒」という同じ気持ちで、勉強に部活動に、学校行事に頑張る気持ちを高めてもらいたいのです。そのための制服でもあります。「決まりがなく」「統一されていない」も

制服ではありません。制服の持つ意味や効果も薄れてしまいます。

制服はフォーマルウェア

制服はユニフォームであると同時にフォーマルウェアでもあります。高校生が結婚式やお葬式に制服を着ていくことができるのもそのためです。制服の着方について、私達が皆さんに注意をするのは、制服がカジュアルウェア(私服)ではなくフォーマルウェアだからです。スカートのベルト部分を折るのをやめなさい」「ネクタイ・リボンをはきちんとつけなさい」「シャツのボタンをあけすぎてはいけません」と注意するのはそれが正しい着方ではないからです。「短い方がカワイイ」「ネクタイやリボンをはきちんとするのはダサイ」「高校生なら皆やる」…関係ありません。明誠高校はそのような生徒を求めているわけではないのです。制服は「ルール」で着るものです。個性で着こなす「私服」とは違います。

☆ 最後に☆

人は見た目ですべて判断されます。もちろん、「人を見ただけで判断してはいけない」ということも間違いではありませんが、どうしてもまずは見た目ですべて判断されることが多いのです。警察官が私服で注意するのと制服を着た状態で注意するのはどちらが効果があるのでしょうか？汚らしい派手な私服の看護師と白衣を着た看護師どちらに注射を打ってもらいたいですか？受験生が面接の時にいつも以上にきちんとした格好をするのは、限られた時間の中で、特に自分が見た目で判断されることが多いと分かっているからです。

皆さんの制服の着方は皆さん自身を、そして明誠高校を判断する材料になるということをしかり頭に入れて、学校内外で正しく制服を着こなしてください。

